

第38回 群馬県消防救助技術指導会 出場種目（陸上の部）



【ロープブリッジ渡過】

水平に展張された20mのロープを2種類の方法で往復する。



【ほふく救出】

2人の救助者が、長さ8mの狭路を検索し負傷者を救助する。



【ロープ応用登はん】

2人が協力し、垂下された15mのロープを器具を使わずに登る。



【障害突破】

5人の救助者が、一致協力し5つの障害を乗り越える。



【はしご登はん】

自己確保を結着後、15mのはしごを一気に駆け上がる。



【ロープブリッジ救出】

3人の救助者が、対面する20mの塔から負傷者を救助する。



【引揚救助】

4人の救助者が、塔下に進入検索し負傷者を救助する。

第38回 群馬県消防救助技術指導会 出場種目（水上の部）



【複合検索】

スノーケリングで障害物を突破しながら水中に沈められたリング4個を検索し、引き揚げます。水中の行方不明者の搜索を想定した訓練です。



【水中検索救助】

4人一組で第一泳者が水面を、第二泳者が水中をそれぞれ検索し、水没している要救助者を発見してす水面へ引揚げた後、第三泳者と第四泳者が協力して対岸の救出地点まで搬送し、救助します。



【人命救助】

3人1組で救助者がロープをたすき掛けにして要救助者をチンプールで確保した後、補助者が救助ロープをたぐり寄せて救助した後、再び水没しつつある要救助者を水面に引揚げ、救助します。



【溺者搬送】

2人1組で救助者がじゅんか飛び込みで入水後、要救助者を注視しながら近づき、チンプールで確保した後、ヘアーキャリーにより救助します。



【水中検索】

3人1組で水中の結索環に、第一泳者・第二泳者・第三泳者は、それぞれ指定された三種類のロープ結索を行います。水中におけるロープ結索技術を習得するための訓練です。